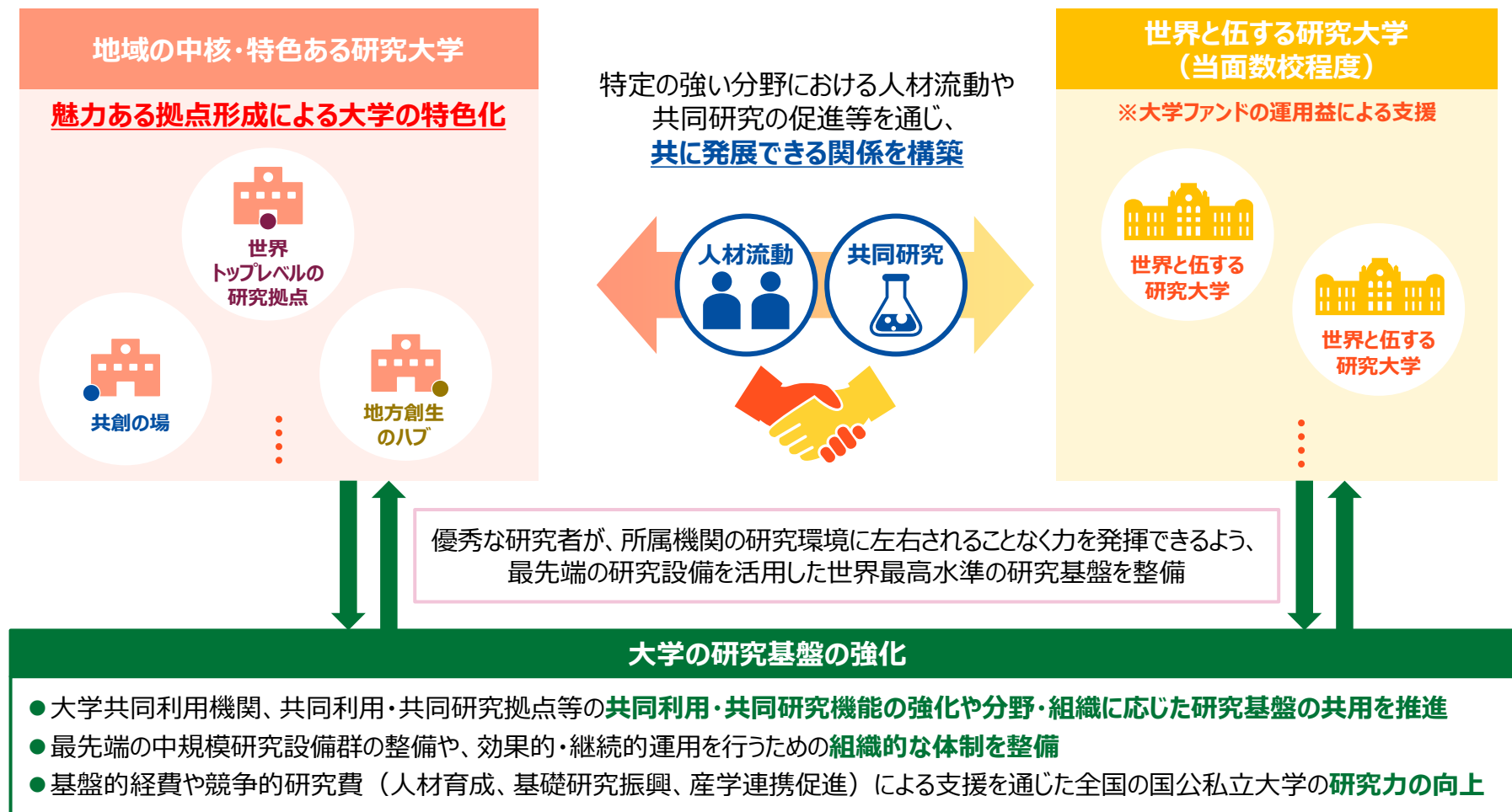


特色ある強みを持ち、成長する研究大学群の形成に向けて

資料 2
科学技術・学術審議会
大学研究力強化委員会
(第 7 回) R4. 8. 3

大学ファンド支援対象大学とそれ以外の大学とが相乗的・相補的な連携を行い、**共に発展**していくためには、**地域の中核・特色ある研究大学が、特定の強い分野において魅力的な拠点を形成し、それを核に大学の活動を拡張するモデルの横展開と発展が必要。**

日本全体の研究力発展を牽引する研究システムを構築



地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージの今後の方向性（イメージ）

大学ファンドによる支援（国際卓越研究大学）

個々の大学が持つ研究の強みを最大化

大学として研究活動の国際展開
や社会実装の加速・レベルアップ
の実現を後押しする支援

特色ある研究の
国際展開

研究力の飛躍的向上に向けて、
強みや特色ある研究力を核とした
経営戦略の構築を前提に、

**大学として研究活動の国際展開や社会実装
の加速・レベルアップを実現できる環境を整備**

魅力ある拠点形成等による大学の特色化

研究機能の強化

世界トップレベル
研究拠点プログラム

国際的な学術研究を牽引する
共同利用・共同研究拠点



社会実装機能の強化

共創の場
形成支援プログラム



人材育成機能の
強化

地域の
経済社会
国内外の
課題解決

大学（領域）を超えた連携を拡大・促進

国公立大学の学際研究のハブ機能強化

大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点

大学全体の研究力の底上げのための基盤的活動の強化

【国立大学法人運営費交付金】

・ミッションを踏まえた強み・特色ある教育研究活動を強力に推進

【国立大学経営改革促進事業】

・投資を呼び込む仕組みの実践
・ミッションを踏まえた社会的インパクトの創出を先導

【国立大学法人等施設整備費補助金】

・大学全体の研究力の底上げのための戦略的・計画的な施設整備
・地域や産業界等との共創の場を目指したキャンパス整備の推進

【私立大学等経常費補助金】

・強み・特色ある教育研究活動を強力に推進

【私立大学等改革総合支援事業】

・地域社会への貢献や社会実装等の推進

※研究デジタルインフラの整備を含む

一気通貫の伴走支援体制の構築

社会実装を担う官庁や自治体からの支援

学際研究領域の持続的形成・開拓に向けたハブ機能の抜本的強化

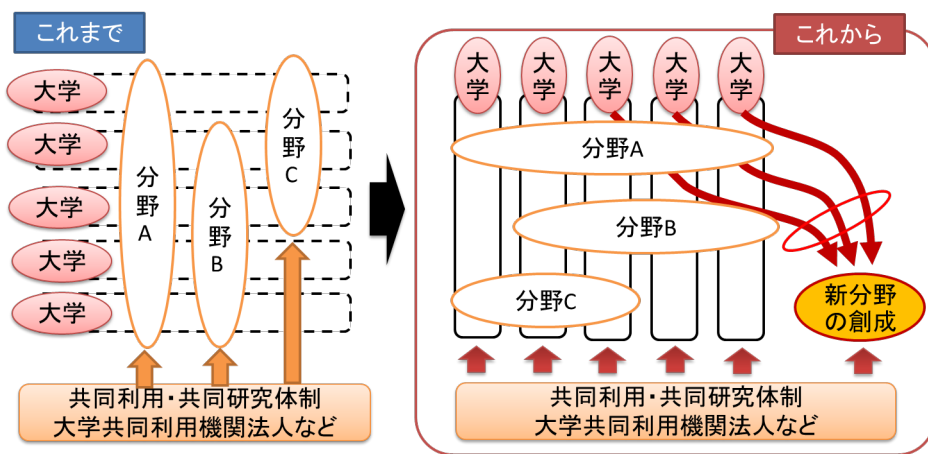
～全国の国公立大学のポテンシャルを引き出す共同研究システムの構築（総合知による社会変革）～

課題

大学共同利用機関や共同利用・共同研究拠点は、それぞれの個別の研究分野における中核的な役割を担い、我が国の学術研究を先導してきた。一方で、各法人単位の成長や競争が重視される中で、共同利用・共同研究拠点どうしの連携強化などの他大学の参画機会を拡大する方向での取組にはインセンティブが働きにくく、全く新しい学術研究領域の形成・開拓に向けた取組を推進しづらい状況となっている。

目的・効果

- 社会・産業構造の変化の後追いでなく、アカデミアからの発想、取組が先導して新たな社会・産業構造がデザインされていくことが期待されている中、全国の研究者の参画が可能な共同研究システム※が中核となることで、アカデミア先導型の**全く新しい学際研究領域の形成・開拓**を実施。
- 全国の国公立大学に存在する高いポテンシャルを持つ研究者が、**新たな学際的な研究に参画する機会を創出**することにより、我が国として、**新分野を生み出し続ける機能を強化**するとともに、全国的な**次世代の人材育成にも貢献**。



(参考)第5回科学技術・学術審議会 大学研究力強化委員会 資料

※共同利用・共同研究体制(大学の枠を超えて、研究者が共同利用・共同研究を行い、英知を結集することで研究力の向上に寄与する我が国独自の研究システム)

学際研究領域の持続的形成・開拓に向けたハブ機能の抜本的強化

～全国の国公立大学のポテンシャルを引き出す共同研究システムの構築（総合知による社会変革）～

支援内容

異分野の研究機関の連携による学際研究のハブ機能の形成

- 全国の研究者が集まる共同利用・共同研究機能を持つ研究組織が、地域の中核大学を巻き込んで行う学際共同研究に係る経費を支援。
- 学際的な共同研究費、共同研究マネジメント経費、施設・設備等の場の形成に加え、国際展開を支援する場合には追加経費を措置。

支援対象

各分野の中核的な研究機関であり、全国の研究者に開かれている

- ①大学共同利用機関（同一法人内のみの連携は除く）
- ②共同利用・共同研究拠点（文部科学大臣認定）

のいずれかが中核となつて行う、**異分野の大学の研究所や研究機関と連携した学際共同研究**の提案から選定。

【支援要件】

- 全く新しい学際研究領域コミュニティの形成に資する研究機関間の連携（異分野の研究機関間の連携ハブとなること）
- 共同研究機能の強化に資する、研究マネジメント体制の構築
- 構成する研究機関が所属する法人本部のコミットメント
- 機関独自の未来ビジョン形成に基づく学際研究領域の開拓
- 連携を通じた一気通貫の研究システム・研究環境の構築（理論～実験・実践～データ解析等）
- 技術職員等の高度な専門職人材の育成・確保
- 次世代を担う人材育成

